

# Urban Data Challenge Tokyo 2013

## 参加者による グループワークの進め方



LOD Challenge2013



## 実行委員の役割分担【全体】(敬称略)

(事前)

- 名前用シール、模造紙等の文房具: 東大
- 延長コード、LANケーブル等の持寄り: 普及WG+東大

(当日)

- 机イスモニター等の配置: 実行委員  
※基本的には会場管理者にて配置してもらいます。  
当日、必要に応じて微調整を実施。
- 受付け(講演者): 山本、片柳(UDCT)  
※今回は講演者への交通費等の支払いはありません
- Ustream用撮影、配信: 東大
- ファシリテータ、記録係(検索係): 実行委員  
※ご担当内容は次頁参照ください  
※ノートPCの持参をお願いします

# 実行委員の役割分担(案)

## 【グループワーク時】(敬称略)

グループ(課題)	ファシリテータ	進行支援	記録(検索)
(インフラ)	高田 守康 様	大伴	山本
(防犯)	味香 聡 様	東	片柳
(農業)	藤本 直也 様	郡司	濱里
<b>【調整中】</b>	和田 陽一 様	伊藤(工営)	
スポーツとオープンデータ	乙守 信行 様	伊藤(IIJ)	
メイド・イン「地元」	古崎 晃司 様	嘉山	
気象観測データ×健康管理アプリで気象病のメカニズムを探る	下山 紗代子 様	青島	
統計データから見る地域別健康環境	高橋 陽一 様	増田(長大)	

※今回は成果のレベル・内容は問わないため、取りまとめの様式は自由とする

…整理イメージとしては、議論したアイディア、利用データ、アプリの種類 など 3

## <進行支援の役割>

- UDCT側のファシリテータの中には、グループディスカッションの進行などに慣れていない方がいるため、進行がスムーズに行くように適宜支援をお願いします。
- 応募や次のアクションにつなげるコミュニケーションの場と位置づけているので、課題について議論するほか参加者の今後の役割分担や技術的な相談の場としてお使いください。

## <記録系の役割>

- 今回はアウトプットの様式は定めませんが、以下の項目を参考に整理・記録して下さい。模造紙等は参加者の皆さんが自由に使って下さい
  - 対象とする課題
  - 課題解決のためのアイデア
  - 利用するデータ、アプリ
  - その他
- LODチャレンジのグループはidea.linkdataへぜひ登録を。UDCTのチームも使ってみましょう！

# スケジュール

時間	項目	内容
10:55-11:05 (10分間)	概要・進め方の説明	•グループワークの内容、グループの分かかれ方などを説明
(グループ移動 5分)		(イノベーションホール内での移動) 各グループ 6~8名程度
11:35-12:25 (50分間)	グループワーク	•話題ごとにグループ •アイデアの種を深堀 •参加者で、アイデア・アウトプットイメージを具体化
12:25-12:55 (30分間)	グループワークの結果共有	3分×8グループ パワポ and/or 模造紙 idea.linkdataへの登録内容を投影
12:55-13:00 (5分間)	今後の予定・閉会挨拶	

# Idea.linkdata 登録例

The screenshot shows the Idea.LinkData website interface. At the top, there is a navigation bar with the site logo, a search bar, and links for Home, About, チュートリアル, 公開アイデア, and マイページ. Below the navigation bar, there is a header area with social media sharing options (Twitter, Facebook, etc.) and a 'Share' button.

The main content area displays an idea entry titled "Androidアプリ - 富士フォト". The entry includes a thumbnail image of a mountain landscape, a description in Japanese, and a rating of 2. The author is identified as amay077. Below the main entry, there are several related links and updates, including a link to a blog post about the app's release and a link to a Mashup Awards nomination.

At the bottom of the page, there is a button labeled "このアイデアを引用して新規作成" (Create new idea citing this idea) and a page number "6".

<http://idea.linkdata.org/idea/idea1s114i>

# グループワークの目的

- ❖ アイディアの種の深堀、新たなアイディアの発掘
  - ❖ 新たな仲間づくり(異業種交流)
  - ❖ **本日のディスカッションをヒントに、アイディアを具体化して、LOD&UDCTに是非応募して下さい！**
- ⇒ **本日の議論で作品を完成させる必要はありません。**

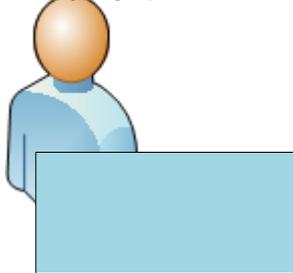
- 話題提供者のアイディアの種をきっかけに議論を深めましょう
- 一人では解決できない課題は、他業種・他分野の参加者などからの意見・アイディアを活用しましょう
- 課題解決にあたり問題となること、組み合わせで使えるようなデータ、あったらいいなと思うデータ、より望ましいデータ形式など議論しましょう

※実行委員が各グループに入り、議論の進行補助および記録、組み合わせで使えるようなデータの検索補助などをします

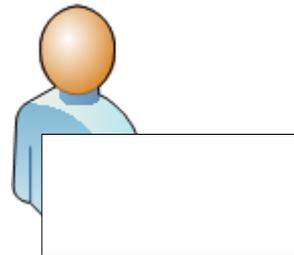
# グループワークにあたって

- 各グループには、冒頭の話題提供者が進行役として、また実行委員が記録係（検索係）として入ります
- 集まった方のお立場がわかりやすいよう名札の色を区分しています

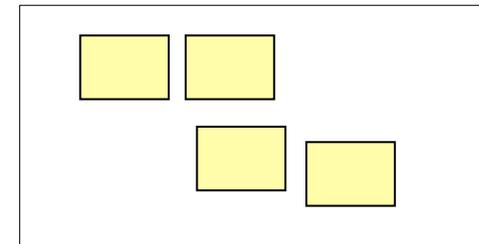
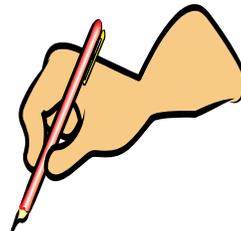
行政機関の方



民間・研究機関の方



- 議論を通じて出た課題やアイデアなどは記録係がグループワーク成果として記録しますが、参加者の皆さまも必要に応じて模造紙に記入して下さい



# 会場レイアウト

## <アーバンデータチャレンジ>

- ① (インフラ)
- ② (防犯)
- ③ (農業)
- ④ (TBD)

## <LODチャレンジ>

- ⑤ スポーツとオープンデータ
- ⑥ メイド・イン「地元」
- ⑦ 気象観測データ×健康管理アプリ
- ⑧ 統計データ×地域別健康環境

